



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、  
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として  
『サイエンスカフェ』を開催しています。

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

## 第53回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

●日時：2019年 9月 13日(金)

18:00 ~ 19:30

●場所：九州工業大学・飯塚キャンパス  
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4

●テーマ：「群ロボット工学  
-ロボットの群れを設計するために虫を考える」

●ゲスト：<sup>ふじさわ りゅうすけ</sup> 藤澤 隆介 氏

( 情報工学研究院  
知的システム工学研究系 准教授 )

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、  
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要（定員20名）

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509（平日10:00~17:00）

メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

Web：http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe



ゲスト紹介

<sup>ふじさわ りゅうすけ</sup>  
藤澤 隆介 氏

情報工学研究院  
知的システム工学研究系  
准教授

アリ、シロアリなどの社会性昆虫は人間と比較すると小規模な神経ネットワークしか有していませんが、高度な社会構造を構築していることが知られています。

講演者は、多数のロボットが協調して問題を解決するシステム（群ロボット工学）の実現のために昆虫の行動を解析し、アルゴリズムを抽出することで研究を進めています。本講演では、虫とロボットの関係についてお話ししたいと思います。

